



企画展示「よみがえる縄文時代」

概要	顔面把手（がんめんとつて）やヒスイの太珠（たいしゅ）を含む、市内で発見された縄文時代の遺物を中心とした企画展示を開催します。
目的	考古遺物の現物に接してもらうことで、郷土の歴史への興味や郷土愛の醸成を図ります。
内容、セールスポイント、前回との違いなど	令和元年に発掘されたヒスイの太珠、令和4年に発掘された顔面把手（両面）など、貴重な史料の実物を展示します。見学者に縄文時代へ親しみを感じてもらえるよう、考古遺物を「過去の人類が使っていた道具」として紹介します。 なお、期間中は市職員および市民ボランティアを展示室に配置し、見学者に対し常に説明を可能とする体制を整えます。
とき	3月8日（水）～14日（火）午前9時～午後5時（13日は休館）
ところ	ハーモニーホール座間 常設展示室
対象者	どなたでも
参加費	無料
その他	主催：座間市教育委員会
問い合わせ先	教育部 生涯学習課 市史文化財担当 TEL 046（252）8431 FAX 046（252）4311



座間市教育委員会企画展示

よみがえる縄文時代



顔面把手（両面）

入場無料

とき 令和5年3月8日(水)~14日(火)

9:00~17:00 3月13日(月)は休館

ところ ハーモニーホール座間1階 常設展示室

担当 生涯学習課 市史文化財担当

TEL:046(252)8431 FAX:046(252)4311